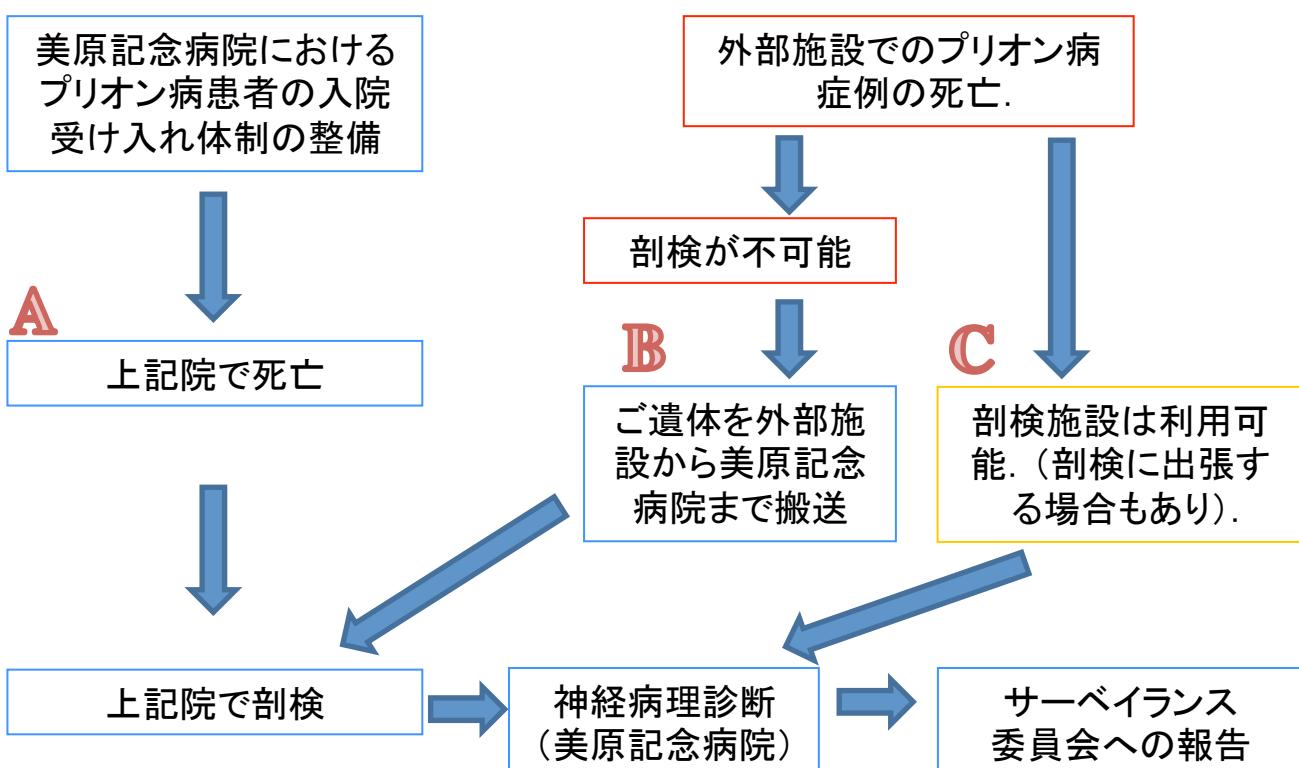


プリオント病の剖検率向上・リソース確立

研究分担者:埼玉医科大学 高尾昌樹



平成26年度実績:A 2例, B 7例, C 1例 (JACOP登録例1例を含む)

施設によっては、プリオント病の剖検や病理診断が困難な場合もあり、そういった施設との協力で剖検率を向上させ、正確な診断を得ることは、「診断基準の策定・改訂」、「診断基準・重症度分類策定・改訂のための疫学調査」に貢献できる。

解 説

1. プリオント病の剖検が困難な施設、あるいは剖検自体は可能でも、病理診断が困難な施設と協力して、剖検率を向上させる。
2. 剖検によって正確な診断を得ることは、「診断基準の策定・改訂」、「診断基準・重症度分類策定・改訂のための疫学調査」に貢献できる。